### 【2024年度】

## 市民、企業、行政が一体となったイベントを開催

ラゾーナ川崎プラザにて一般社団法人 Miraiall かわさき主催「ママ&キッズのあこがれお仕事フェスタ@ラゾーナ川崎」を開催しました。「医療のエコ活動」に取り組む Miraiall かわさき、NEC ソリューションイノベータ、明治安田の皆さんと共に、医療課題や最先端治療について理解を深める「医療のエコ活動スタンプラリー」を実施しました。

当日はお子さんも一緒に参加できるブースを用意し、体験を通して、医療と創薬における課題や、 その解決に向けた「医療のエコ活動」の内容、最先端治療について、楽しく知っていただくことが できました。





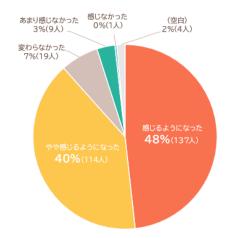




ブース参加後にアンケートを実施し、284 組の方から以下のような回答をいただきました。

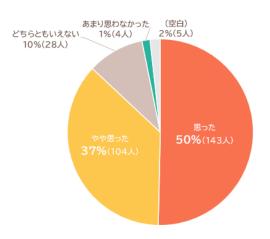
Q:「医療費の増大」にともなう「ドラッグ・ロス」は自分や社会 にとって重要な問題と感じるようになりましたか

□ 88%の方が、ドラッグ・ロスを重要な問題として感じるようになったと回答

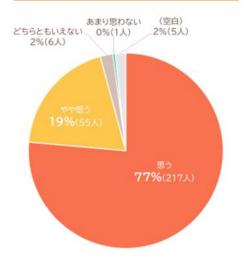


Q:医療費の増大/ドラッグ・ロスを解消するために「医療のエコ活動]を取り組みたいと思いましたか

■ 87%の方が医療のエコ活動に取り組みたい と考えたと回答



- Q: 医療のエコ活動で軽減できた医療資源を治療薬がなく 困っている患者さんのために、最先端の治療法の開発に 役立てて欲しいと思いましたか
  - □ 96%の方が最先端の治療法の開発に 役立てて欲しいと思ったと回答



- Q: 最先端の治療法が日本でも使うことができるように、 今後多少の金銭的な負担が増えたとしても、みんなで支え 合いたいと思いますか?
- □ 79%の方が多少の金銭的負担が増えたとしてもみんなで支え合いたいと思ったと回答



引き続き、共創パートナーの皆さんと一緒に、新しい医療や治療法が、必要な人に将来にわたって届けられる社会の実現を目指し、「医療のエコ活動」に取り組んでいきます。



### 【2023年度】

### ● 音楽絵本の制作とコンサート開催

子供たちの未来がよりよくあるために社会的な問題を解決していくことを目的とする川崎市の市民団体 Miraiall かわさきは「医療のエコ活動」をテーマとした音楽絵本「ポーリーとナーミーのまほうのステッキ」とテーマソングを制作し、音楽絵本コンサートを開催しています。2023年は4月、8月、10月に川崎市で、11月に名古屋市でコンサートを開催し、絵本の世界が広がる音楽絵本というツールを用いて、参加者の皆さんに医療資源の大切さやドラッグ・ロス問題について、情報発信しました。







# ● 小学生・中学生が日本の未来の医療について考える!

未来の川崎市麻生区を担う小中学生で構成されている麻生区 SDGs 推進隊(一般社団法人サステナブルマップ)と保護者のみなさんと一緒に「SDGs×医療のエコを考える」というテーマで、未来の医療について考えました。未来のおくすりアイデアを考えるテーマでは、「くすりを服用しているが、1 回で治るくすりが欲しい」等の意見があがりました。また、「医療のエコ活動」については、社会や困っている患者さんのために、自分の生活に落とし込んだ具体的なアイデアがあがりました。







### ● 川崎フロンターレのイベントに参加

川崎市にある等々力競技場で川崎フロンターレゲーム前イベントに「医療のエコ活動を知ろう!応援しよう!」というブースが市民団体 Miraiall かわさきなどによって出展されました。来場された方には、パンフレットの配布と「医療のエコ活動」の紹介とあわせ、アンケートも実施されました。9 割の方が、医療費の増大に伴うドラッグ・ロスを不安に感じ、重要な問題であると感じると回答し、ドラッグ・ロスや医療のエコ活動を知ることが、医療課題の重要性を感じ、解決に向けた意識・行動に繋がっていくことがわかりました。



